

なごや歴まちびとフォローアップ講座第2回

## なごや歴まちびと派遣体験発表会報告書

開催日時：平成25年11月4日（月・休）午前10時～12時半

場所：名古屋まちづくり公社5階 第一会議室

派遣体験発表者：三井富雄氏、寛清澄氏、石田和義氏、野口和樹氏、猪飼幸雄氏、  
山田浩喜氏、鈴木祥司氏、藤沢末吉氏

参加人数：30名（発表者を含む）



11月4日になごや歴まちびと派遣体験発表会が行われました。歴まちびとの会石田会長のあいさつの後、まちづくり公社の若杉氏より、現行の派遣制度の説明や今後規模の大きい派遣先には複数人で派遣することが検討されているなどお話がありました。

その後、8人の派遣体験発表がありました。どの方も派遣の内容や建物の説明、困ったことなどをパワーポイントの画像とともにわかりやすく説明してくれました。8人それぞれ、凶面を起こした人、相談のみの人、派遣後改装工事を請け負った人などいろいろでした。相談の内容も様々でした。傷んでいるので改修したいという内容が一番多く、猪飼氏の解体することになった建物を記録してほしいと平面図を起こしたという派遣内容は私にとって予想外で少し寂しく思いました。

多くの方が、派遣される前などに、下調べ、歴史の調査などをしていました。また、派遣された方が相談する先がないということに困ったという方が、複数いたことが印象に残りました。派遣の実態が分かり実際の話が聞けてよかったです。また、藤沢氏の話では、工事で取り換えた清州越のときに建てられたと思われる蔵の扉の戸車も見せて頂きました。戸車はきれいに丸く、昔のものはやはり丈夫にできているなぁと感心しました。

派遣体験発表の後には意見交換が行われました。石田氏の発表について建築法規の質問がでしたが、歴まちの派遣制度だけでなく、普段の仕事に直結することなので真剣に意見交換されました。意見交換の時間が短く少し残念でした。もっといろんなことを皆さんとお話できるとよかったですと思います。

相談してくれた方に喜ばれるには、日頃から知識や経験を積むことが改めて大切だと感じました。また、困ったときには会員同士気軽に相談しあったりする仕組みのようなものがあるといいように思いました。

なごや歴まちびと 河合ふみこ